

一般社団法人 島根県臨床検査技師会
令和元（2019）年度
定期総会議案書

目 次

総会開催通知・総会次第	i
島臨技表彰	ii
議案	
平成30年度経過報告	1
平成30年度決算報告	4
会計監査報告	7
役員を選任	8
その他	
活動報告	9
令和元年度予算	30
表彰	31
会員状況	32
賛助会員	34



一般社団法人

島根県臨床検査技師会

令和元年 5 月 17 日

会 員 各 位

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

会 長 三 島 清 司

令和元年度 定期総会開催通知

定款第 16 条により、令和元年 6 月 2 日（日）10 時 30 分より 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟 カンファレンスルームだんだん（出雲市）において、一般社団法人 島根県臨床検査技師会「令和元年度 定期総会」を開催しますので、会員各位の出席を要請します。

定期総会 次第

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出、書記任命、議事録署名人選出
4. 議 事
 - 1) 第 1 号議案 平成 30 年度経過報告
 - (1) 総 括
 - (2) 総務部
 - (3) 企画部
 - (4) 学術部
 - (5) 経理部
 - (6) 西部地区
 - 2) 第 2 号議案 平成 30 年度決算報告
 - 3) 第 3 号議案 会計監査報告
 - 4) 第 4 号議案 役員の選任
5. 報告事項
 - 1) 令和元年度予算
6. 議長、書記解任
7. 表彰式
8. 閉会の辞

表 彰

(敬称略)

一般社団法人島根県臨床検査技師会 永年職務精励者

氏 名	施設名
岸本 明子	松江生協病院
糸賀 真理	島根県立中央病院
村上 ルミ	松江市立病院
渡部 由美	出雲市立総合医療センター
島津 徳子	出雲市立総合医療センター
原 良子	平成記念病院
野田 以登子	鹿島病院
石岡 秀子	島根県立中央病院
白名 ゆり	雲南市立病院

順不同

【第 1 号議案】

平成 30 年度経過報告

総 括

「地域医療構想」や「地域包括ケアシステム」により医療・介護を取り巻く環境は変化し、臨床検査技師の役割も大きな転換点にある。こうした中、本会は平成 30 年度末の会員数 446 名であり、毎年少しずつではあるが会員が増加している状況である。平成 30 年度も会員ならびに賛助会員の皆様のご理解とご協力により無事事業が終了したことを深く感謝する。今後も会員、賛助会員が手を携えて、これからの臨床検査および臨床検査技師のあるべき姿を求めていきたい。

平成 30 年度は現執行体制 2 年目であり、学術や公益活動については円滑な事業が展開できた。とくに「都道府県技師会リーダー育成研修会」と「新人研修会」では日臨技横地副会長より次世代を担う会員に向けて直接熱いメッセージを頂いたことは参加者および本会の将来にとって有意義であったと考える。また、近年開催できなかつた西部地区での研修会も開催され、より多くの生涯教育の場を提供できた。部門長はじめとする関係者各位に感謝する。しかし、一部研修会日程が重なることがあり、会員の皆様にはご迷惑をお掛けした。行事の企画立案にあたっては事前に日程調整するよう手順の改善を図りたい。

改正医療法施行規則が昨年 12 月より施行され、全ての医療機関に検体検査の精度の確保が法的に求められることとなり、精度管理の重要性は一層高まっている。本会精度管理事業では島根県医師会を通じて島臨技会員不在の施設にも参加を呼び掛けた。残念ながら医師会からの参加は 1 施設のみであったが、法律の趣旨を踏まえて引き続き参加を働きかけていきたい。今後も内容の見直しを続け、より充実した外部精度管理としたい。

「島根医学検査」や「島臨技ニュース」の発行、「第 7 回島根医学検査学会」や「検査と健康展」の開催、「浜田健康フェスティバル」への参画などの広報、公益事業については会員や賛助会員の皆様のご協力により当初計画通り実施することできた。

財政面においても安定した状態にあり、今後も日臨技からの助成金等を有効に活用しながら積極的な事業を展開していきたい。

本年 11 月 2 日・3 日には日臨技中四国支部医学検査学会を島根県民会館で本県担当により開催する。学会テーマは「検査の力」、サブテーマは「臨床検査の可能性を求めて」である。平成から令和へと元号が代わり新しい時代の幕開けに相応しい学会としたい。実行委員会を中心に準備を進めており、現在一般演題を募集中である。多くの会員からの演題登録と学会運営への協力をお願いする。

これからも島臨技 HP やメール等を活用し、タイムリーな情報提供に努めていきたい。また、会員の皆様からは島臨技に対する忌憚ないご意見をお寄せいただきたい。

全ての会員、賛助会員の皆様の学会ならびに島臨技活動への一層のご理解とご協力をお願いする次第である。

総務部

平成 30 年度は、定期の理事会に加え、島根県で行われる中四国支部学会の前年として学会の準備打合せ、新人研修会、新年賀会を企画した。

平成 30 年度定期総会を、6 月 10 日（日）に島根大学医学部附属病院ゼブラ棟だんだんにおいて開催し、「平成 29 年度経過報告」「同決算報告」について審議し、承認された。

平成 31 年 1 月 19 日（土）には「新人研修会」を島根大学医学部附属病院にて行い、多施設から 34 名の参加者による活発な意見交換がみられ、横の繋がりも出来て有意義な研修会となった。同日、同会場で「都道府県技師会リーダー育成研修会」を開催した事も有り、続いてベル・ブラージュで開催した新年賀会には、県会員、賛助会員合せて 123 名の皆様に参加していただき盛会裡に終了した。

また島臨技のホームページの更新なども行い、会員情報、求人情報や行事日程の情報などを配信した。

広報としては、島臨技ニュース No152～155 を発行した。香川県での第 51 回中四国支部学会視察特集、第 67 回日本医学検査学会報告、平成 29 年度精度管理調査報告会の感想、第 6 回島根県医学検査学会開催報告、各部門研修会報告、事業計画などが主な内容であった。

企画部

4 月 7 日（土）、イオンモール出雲で行われた子宮頸がん予防啓発活動（LOVE49）に共催として参加した。パンフレット配布、子宮頸がんに関するアンケート、顕微鏡体験を行い、癌の正しい知識や子宮頸がん健診を普及させることに協力した。

10 月 13 日（土）、島臨技主催の「検査と健康展」をイオン松江ショッピングセンターで開催した。来場者は 246 名、当日スタッフとしての参加者は 19 名と医師 2 名だった。

今回は 5 種類の検査を行い、前年度同様に医師による無料相談コーナーも設置した。検査件数は骨密度(177 件)、血管年齢(推定 246 件)、肺活量(153 件)、血圧(推定 240 件)、ヘモグロビン値(推定 246 件)であった。ヘモグロビン値はシスメックスより、アストリウムフィット（採血無しで指の毛細血管の画像からヘモグロビン値を推定する機器）を借りて実施した。その他、パンフレット（300 部）もスムーズに配れ、クレームやアクシデントも無く、実務委員の丁寧な測定と結果説明に満足された来場者も多かった。

会場は広がったが、待合椅子は常に埋まっている状態で大盛況に終わることが出来た。相談医師 2 名のうち 1 名は関東から来られていたが、「松江の方は健康意識が高いと感じました。」と感想を述べられた。昨年に引き続き、今年も、「臨床検査技師」をアピールできる良い機会になった。

学術部

平成 30 年度の学術活動は島臨技研修会の開催、精度管理調査、島根医学検査の発刊を中心に取り組んだ。

島臨技主催の生涯教育研修事業（部門研修会）は 13 回開催した。各部門長並びに実務委員など関係者の努力により、西部での研修会開催など、各部門で内容の濃い研修会が企画され開催でき、多数の会員の皆さんに参加いただいた。

精度管理事業については、平成 29 年度より日臨技の精度管理システムを導入し、本年度で 2 回目となった。精度管理報告会では、島臨技ならではの細部にわたった報告で県サーベイならではの

の報告会であった。

第7回島根県医学検査学会は、江津市で開催した。演題数は11演題あり、活発な質疑など多数あり充実した学会になった。また、昨年同様に精度管理報告会と同時開催であり約90名の参加者があり盛会裏に行われた。

「島根医学検査 Vol.46」を発刊することができた。投稿論文数は昨年度より少なかったが、充実した会誌が発刊できたと思われる。今後も多くの会員の投稿を期待したい。

経理部

平成30年度の島臨技入会者数は、会員および賛助会員いずれも増加傾向であり、安定した収入のもと各種活動を行うことができた。また、昨年度からの検討課題であった研修会開催数については、各部門長・副部門長にご尽力いただいたお陰で、平成29年度よりも開催数が増え、それによって日臨技からの助成金も増加した。しかし、研修会開催数が増えたにもかかわらず、研修会への参加者数は全体的に減少傾向であったことから、次年度は研修会の日程調整や運営方法、企画内容等についても検討して頂けたらと思う。

ここ数年、新法人化への移行、HPリニューアル、事務所開設、精度管理事業のJAMTQCの利用等、大きな資金が必要となる事業も多くあったが、いずれも資金面での問題なく円滑に実施できているので、今後も引き続き、より良い島臨技活動ができるよう、適切な資産管理を行っていききたい。

最後に、今年度も各方面でご協力いただいた企業、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

西部地区

懸案であった西部地区での研修会も学術部門長、副部門長の協力もあり開催された。

公益活動として10月21日（日）に浜田市総合福祉センターで行われた浜田市健康福祉フェスティバルに参画した。例年血圧脈波での参画であったが、趣向を変えタッチパネルを用いた簡易認知症検査を行った。概ね好評のようであったが、血圧脈波を望む声も聞かれ課題を残すものとなった。

第7回島根県医学検査学会を済生会江津総合病院にて精度管理報告会と同日開催した。今回は特別講演としてハンセン病について長島愛生園の柿木技師に講演をしていただいた。県学会では一般演題が11演題、99名の参加があり充実した学会、報告会となった。

【第2号議案】

平成30年度 一般会計決算

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

収入の部

款	項	目	平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	増減	備考
会費収入			3,905,000	4,029,000	△124,000	
	会費収入	会員会費	3,045,000	3,129,000	△84,000	447名
		賛助会員会費	860,000	900,000	△40,000	45社
事業収入			1,810,000	1,847,690	△37,690	
	事業収入	広告収入	430,000	355,000	75,000	島根医学検査
		研修会参加費	350,000	194,500	155,500	
		精度管理参加費	230,000	238,000	△8,000	40施設
		助成金	800,000	1,060,190	△260,190	日臨技助成金
雑収入	雑収入	雑収入	15,000	10,848	4,152	預金利息、文献使用料他
繰越収入	繰越収入	前年度繰越金	3,400,000	3,416,748	△16,748	
収入合計			9,130,000	9,304,286	△174,286	

支出の部

款	項	目	平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	増減	備考
事務費			3,500,000	2,612,440	887,560	
	庶務費		2,090,000	1,922,702	167,298	
		役員報酬	300,000	294,000	6,000	
		人件費	1,100,000	1,096,136	3,864	事務職員人件費
		消耗品費	300,000	218,539	81,461	ラベル、封筒、コピー用紙他
		通信費	200,000	145,565	54,435	電話、インターネット、切手他
		備品費	170,000	163,296	6,704	コピー機リース料
		管理諸費	20,000	5,166	14,834	支払い手数料、登記諸費用
	会議費		860,000	231,503	628,497	
		会議費	60,000	30,823	29,177	理事会他
		旅費交通費	800,000	200,680	599,320	
	事務所費	事務所費	500,000	449,563	50,437	事務所家賃、光熱水道費
	雑費	雑費	50,000	8,672	41,328	
事業費			4,090,000	2,829,285	1,260,715	
	總會費	總會費	120,000	108,000	12,000	議案集、会場費、講師料他
	精度管理費	精度管理費	700,000	515,776	184,224	試料代、発送料、実務委員日当
	学術活動費		1,650,000	1,136,956	513,044	
		学術活動費	1,200,000	862,346	337,654	研修会、県学会
		会誌	450,000	274,610	175,390	島根医学検査
	広報活動費		1,200,000	777,217	422,783	
		島臨技ニュース	400,000	376,920	23,080	年4回発行
		広報活動費	300,000	131,070	168,930	H Pリニューアル、維持管理
		地域活動費	500,000	269,227	230,773	検査と健康展、健康フェスティバル、他
	組織強化費		420,000	291,336	128,664	
		厚生費	300,000	221,728	78,272	会員慶弔費、新年賀会
		組織強化費	120,000	69,608	50,392	
予備費	予備費	予備費	400,000	126,360	273,640	
支出合計			7,990,000	5,568,085	2,421,915	

区分	平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	増減	備考
収入額	9,130,000	9,304,286	△174,286	
支出額	7,990,000	5,568,085	2,421,915	
差引額	1,140,000	3,736,201	△2,596,201	

《学会準備金》 1,342,808円

《平成30年度末正味財産》 5,079,009円

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	6,641,201	6,258,748	382,453
流動資産合計	6,641,201	6,258,748	382,453
2.固定資産			
(1)特定資産			
学会準備積立資産	1,342,808	1,342,808	0
特定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
固定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
資産合計	7,984,009	7,601,556	382,453
II 負債の部			
1.流動負債			
前受金	2,905,000	2,842,000	63,000
流動負債合計	2,905,000	2,842,000	63,000
負債合計	2,905,000	2,842,000	63,000
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	5,079,009	4,759,556	319,453
(うち基本財産への充当額)			(0)
(うち特定財産への充当額)	(1,342,808)	(1,342,808)	(0)
正味財産合計	5,079,009	4,759,556	319,453
負債及び正味財産合計	7,984,009	7,601,556	382,453

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	(4,029,000)	(3,968,000)	(61,000)
会費(正会員)	3,129,000	3,108,000	21,000
会費(賛助会員)	900,000	860,000	40,000
事業収益	(787,500)	(756,500)	(31,000)
広告収入	355,000	340,000	15,000
研修会参加費	194,500	187,500	7,000
精度管理参加費	238,000	229,000	9,000
受取補助金等	(1,060,190)	(840,890)	(219,300)
補助金等	1,060,190	840,890	219,300
その他収益	(10,848)	(18,476)	(△ 7,628)
受取利息	48	58	△ 10
雑収入	10,800	18,418	△ 7,618
経常収益計	5,887,538	5,583,866	303,672
(2) 経常費用			
庶務費	(2,612,440)	(2,621,014)	(△ 8,574)
役員報酬	294,000	294,000	0
人件費	1,096,136	1,099,174	△ 3,038
消耗品費	218,539	166,011	52,528
通信費	145,565	134,663	10,902
備品費	163,296	149,688	13,608
管理諸費	5,166	67,221	△ 62,055
会議費	30,823	46,995	△ 16,172
旅費交通費	200,680	187,492	13,188
事務所費	449,563	472,282	△ 22,719
雑費	8,672	3,488	5,184
事業費	(2,955,645)	(2,841,749)	(113,896)
総会費	108,000	98,120	9,880
精度管理費	515,776	741,339	△ 225,563
学術活動費	862,346	554,813	307,533
会誌	274,610	392,400	△ 117,790
島臨技ニュース	376,920	230,720	146,200
広報活動費	131,070	407,764	△ 276,694
地域活動費	269,227	296,873	△ 27,646
厚生費	221,728	79,072	142,656
組織強化費	69,608	40,648	28,960
予備費	126,360	0	126,360
経常費用計	5,568,085	5,462,763	105,322
当期経常増減額	319,453	121,103	198,350
当期一般正味財産増減額	319,453	121,103	198,350
一般正味財産期首残高	4,759,556	4,638,453	121,103
一般正味財産期末残高	5,079,009	4,759,556	319,453
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,079,009	4,759,556	319,453

【第 3 号議案】

監査報告書

【第4号議案】**役員を選任**

理事	吉岡 豊道	益田赤十字病院
理事	豊田 健治	益田地域医療センター医師会病院
理事	恒松 巧	島根県済生会江津総合病院
理事	赤沼 佳子	島根県立中央病院
理事	領家 敬子	島根県立中央病院
理事	荒木 剛	島根大学医学部附属病院
理事	三島 清司	島根大学医学部附属病院
理事	新田 江里	島根大学医学部附属病院
理事	高野 智晴	松江赤十字病院
理事	錦織 昌明	松江赤十字病院
理事	渡辺 仙子	松江生協病院
理事	角 和子	松江医師会臨床検査センター
理事	鳥谷 悟	松江市立病院
理事	朝倉 弘司	松江市立病院
理事	角 瑞穂	松江市立病院
監事	渡部 由美	出雲市総合医療センター
監事	横田 牧子	島根県環境保健公社

専門別活動報告

1 総務部

1) 諸会議

(1) 定期総会 平成 30 年 6 月 10 日 (日) 会場 島根大学医学部附属病院 (出雲市)

- ・平成 29 年度経過報告
- ・平成 29 年度決算報告
- ・会計監査報告
- ・定款・細則の変更

出席者 117 名 委任状 252 名 (会員総数 444 名)

(2) 理事会

第 1 回 平成 30 年 6 月 10 日 (日) 会場 島根大学医学部附属病院 (出雲市)

報告事項

《医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会について》

理事会に先立ち日臨技主催の同講習会 (H29 年 12 月) に参加した青山真理氏

(松江赤十字病院) より下記について報告があった

- ・検査説明講習会の後継事業
- ・各都道府県において 3 年間のうちに開催し、会員の 1 割受講が目標 (島臨技は 45 名余)
 - ・1 開催につき 20 万円+1 人当たり 1,000 円の補助
 - ・理事会では、今後総務部と青山氏で協議の上、開催日程等を決定することとした

《総務》

荒木事務局長より以下の報告があった

- ・会員の動向 444 名 平成 30 年 6 月 9 日現在
- ・【新年賀会】を 2019 年 1 月 19 日 (土) に「ベル・ブラージュ」(出雲市) で開催
- ・同日 (1 月 19 日) に【新人研修 (卒後～2 年)】と【都道府県技師会リーダー育成研修会 (35 歳～45 歳)】を島根大学医学部附属病院で開催
 - ・日臨技連盟執行委員 引き続き錦織氏が継続了承
 - ・「日本医療マネジメント学会学術集会」後援依頼・・・例年通り後援承諾書送付

《企画》

渡辺企画部長より以下の報告があった

【LOVE49】

- ・4 月 7 日 (土) イオンモール出雲にて開催済み 6 名参加

【検査と健康展】

- ・10 月 13 日 (土) 松江イオンショッピングセンターで開催
- ・骨密度、血管年齢、肺活量、貧血検査 (採血を行わず、機械でヘモグロビンチェック)
医師の相談、子供用白衣コーナー、パネル展示、リーフレット等の配布を予定

《学術》

鳥谷学術部より以下の報告があった

【島臨技サーベイ】

- ・今年度の日程

募集期間 7 月 17 日 (火) ～ 7 月 31 日 (火)

発送日 10 月 16 日 (火)

実施日 10 月 17 日 (水)

測定結果入力期間 10 月 17 日 (水) ～ 10 月 31 日 (水)

- ・システムの初期設定はシステム管理会社 (H&T 社) に依頼

- ・設定費用 100,000 円（税抜）／ 年
- ・上記内容で日臨技へ使用申請書を提出済み

【島根医学検査】

- ・6 月中に発刊予定

【平成 30 年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会】

- ・学術特別企画講師推薦
- ・座長推薦

《西部》

恒松西部地区長より以下の報告があった

【浜田市健康福祉フェスティバル】

- ・10 月 21 日（日）に参画予定
- ・今年度は血圧脈波（血管年齢）を止め、認知症簡易検査（タッチパネル式）を実施予定

《会長》

三島会長より以下の報告があった

- ・「臨床検査技師による在宅医療の推進」並びに第 20 回日本在宅医学会(日臨技共同シンポ)に参加（4/28～4/29）
- ・在宅医療において臨床検査技師が活躍できる場はあるが、在宅診療所では現状では毎日技師 1 名分の仕事量は無く、他の業務（管理、事務作業など）との兼務が必要となる

《事務局》

荒木事務局長より以下の報告があった

- ・HP の年間補償を（株）サンメディアと契約 年間 30,000 円

《県内研修会以外で各施設へ送付したもの》

- ・第 30 回 日本臨床微生物学会 総会・学術集会 地域対抗企画 アンケート調査
- ・広島県より 病理細胞部門研修会案内
- ・鳥取県より 総合管理部門研修会案内

審議事項

1. 島臨技サーベイ報告書について・・・承認

鳥谷学術部長より「現在 CD で各施設に配布している島臨技サーベイ報告書を HP に掲載する形にできないか（国会図書館等へ送付する物は CD 作成する）」との提案があり、以下のとおり対応することで承認された

- ・基本的に HP の会員専用ページへの掲載
- ・島臨技サーベイ申込み時に CD が必要かどうかを確認する

2. 理事の任期について・・・承認

三島会長より「島臨技役員の任期が日臨技や他の多くの都道府県と 1 年ずれている。このため島臨技内でも役員と部門長の任期がずれることにより人選にも影響が生じている。役員任期を日臨技や他の多くの都道府県と合わせたい」との提案があり、以下のとおり対応することで承認された

- ・法律上任期を延ばす事が出来ないので、31 年度の役員任期を 1 年にして合わせる

3. 中四国支部学会について

錦織副会長（学会実行委員長）より以下について提案があり、7 月中に実行委員会を開催して協議することとなった

- ・香川学会への派遣者の選出は？

- ・香川学会での視察目的・役割分担は？
- ・香川学会での島根学会 PR（ブース）（懇親会時）について
 - ・理事（PR を中心に）
 - ・学術部門長・副部門長
- ・先ずテーマを決定する必要がある
- ・部門長に確認を取って名刺作成

4. 第 7 回島根県医学検査学会について・・・承認

恒松西部地区長より以下の提案があり、承認された

- ・2 月下旬から 3 月上旬にかけての実施を検討中
- ・精度管理報告会との同日開催、開催場所は出雲市 or 大田市、座長は西部地区で検討
定期総会で要望もあった様に、数年に 1 度は西部で開催を検討

5. 初級・職能開発講習会開催について（卒後 3～10 年の正会員対象）

三島会長より以下の報告があり、他県の状況により判断することとなった。

- ・日臨技より開催依頼があったが、中四国支部より中国地区で 1 県開催を希望
- ・現在鳥取県が開催を希望しているので、話し合いの上決定
- ・当県で開催の場合は 2019 年 1 月 19 日に他の講習会と同日開催

6. 事務員（藤原氏）の雇用形態について

荒木事務局長より派遣法の変更により、直接雇用か時給を上げて派遣雇用を継続するかの判断が必要となったので、この際事務員を直接雇用にしたい旨の提案があった。

- ・直接雇用する方向で、派遣会社と事務局が協議を行うことが了承された

その他

【都道府県ニューリーダー育成研修会】

新田経理局長より以下の通り提案があり、この内容で準備を進めることで了承された

テーマ：若手技師が積極的に技師会活動へ参加するためにはどうすれば良いか

日時：平成 31 年 1 月 19 日

会場：島根大学医学部附属病院

募集人数：30 名程度

対象者：35～45 歳 部門長又は副部門長から 1～2 名、その他の施設から 1 名

【認知症対応向上講習会】

三島会長より、当初 7 月頃に開催予定であったが、8 月 4 日、5 日に開催（募集人数 10 名程度）、研修会開催申請書は後日提出予定である旨、報告があった

第 2 回 平成 30 年 10 月 5 日（金） 会場 島根大学医学部附属病院（出雲市）

報告事項

《総務》

高野総務部長より以下の報告があった

- ・会員の動向 446 名（継続 424 名、新規 22 名） 平成 30 年 10 月 4 日現在
- ・6 月 29 日付で依頼の有った「島根県糖尿病研修会 2018」の後援依頼について承諾書
- ・7 月 10 日付「世界糖尿病デー記念講演&ブルーライトアップ」の後援依頼について承諾書
- ・7 月 11 日付「生物試料分析学術集会」の後援依頼について承諾書

- ・7月20日付「平成30年度がん市民公開講座」の後援依頼について承諾書

《企画》

渡邊企画部長より以下の報告があった

【検査と健康展】

- ・10月13日（土）松江イオンショッピングセンターで開催
- ・実務委員19名で対応予定

《学術》

鳥谷学術部長より以下の報告があった

【島臨技サーベイ】

- ・今年度は42施設（島根県会員施設41施設、医師会関係病院1施設）
- ・今後の予定

発送日 10月16日（火）

実施日 10月17日（水）

測定結果入力期間 10月17日（水）～10月31日（水）

【研修会】

- ・終了した研修会

8月4日 認知症対応力向上講習会 B 会員10名参加

8月25日 染色体・遺伝子部門研修会 会員16名参加

9月17日 臨床生理部門研修会 会員46名、その他1名参加

9月29日 輸血細胞治療部門研修会 会員25名、その他2名参加

- ・開催予定の研修会

10月13日 臨床微生物部門研修会 承認済み

10月20日 第2回 染色体・遺伝子部門研修会 承認済み

12月1日 第2回 臨床生理部門研修会 未提出

12月8日 臨床一般部門研修会 承認済み

12月8日 第2回 臨床微生物部門研修会 承認

12月8日 血液部門研修会 後日提出

- ・研修会が同日に重複して開催される件について

研修会企画当初に、部門長が開催予定日を事務局に連絡、事務局は島臨技HPの研修会予定に掲載する。他部門長はHPで時期が重ならないように自部門の研修会を企画する。

《西部》

吉岡理事（代理）より以下の報告があった

【浜田市健康福祉フェスティバル】

- ・10月21日（日）開催
- ・実務委員は4名（益田赤十字：2名、公立邑智：1名、島根県中：1名）で参画（10月20日の前日準備には1名参加予定）
- ・TDAS（日本光電）を用いたもの忘れ検査を実施予定

【第7回島根県医学検査学会】

- ・平成31年3月10日（日） 13:00～16:30（午前中に精度管理報告会）
- ・会場は「島根県済生会江津総合病院 講堂」（江津市）

- ・後日演題登録のお知らせを配信予定。各施設演題登録を奮ってお願いしたい

《会長》

三島会長より以下の報告があった

- ・島臨技サーベイ 島根県医師会から案内した1施設から新たに参加申込があった
- ・中四国支部学術部門長が新たに決まった。部門長には島臨技事務局から名簿を送付済

《事務局》

荒木事務局長より以下の報告があった

- ・事務員の藤原氏、島臨技技師会で直接雇用となる（7月から）・・・承認

審議事項

1.理事の任期を他県と整合性を持たせる件について・・・承認

- ・日臨技や他県技師会と島臨技の理事・監事の任期がずれている。任期を合わせたい
- ・今年度任期終了後、来期は1年で理事・監事全員が辞表を提出し、改めて役員を選出する
- ・新しい役員はこの時点から2年の任期となり、日臨技や他県の任期と合う
- ・この方法であれば定款の変更は必要ない

2.ハンセン病講演について・・・承認

- ・平成31年3月10日開催島根県医学検査学会にてハンセン病講演企画（一時間程度）
- ・詳細を恒松西部地区長と調整する

3.新人研修会について及び地域ニューリーダー研修会について

開催日：平成31年1月19日（土）

会 場：島根大学医学部附属病院

（研修会終了後17：00から「ベル・ブラージュ」（出雲市）で新年賀会を開催）

【新人研修】

テーマ：技師会の紹介及び新人同士の施設を超えた横のつながりをもとう

対象者：技師会入会1～2年目の新人の方と、希望者

時 間：13：00～16：30

内 容：1. 会長挨拶（三島会長）

2. 技師会学術活動の内容について（鳥谷学術部長）

学術部門長の紹介、各部門の活動紹介

3. 新人技師の自己紹介（施設名、こんな仕事をしている、趣味とか）

4. ワールドカフェ（グループワーク2時間程度）（高野総務部長）

グループワークは5～6人ずつグループを作る。話し合う題目を用意し、自由に意見を出してもらい、まとめて最後にみんなの前で発表してもらう

（総合司会：領家副会長）（部門長の参加動員はしない）

【地域ニューリーダー研修会】

テーマ：若手技師が積極的に技師会活動へ参加するためにはどうすれば良いか

募集人数：30名程度

対象者：35～45歳 部門長又は副部門長から1～2名、その他の施設から1名

時 間：10：00～16：00

参加費：500 円

ランチョン未定 良い案あれば新田氏（島大）まで 10 月中に連絡する

4.中四国支部学会について

- ・香川視察予定者別紙参照
- ・勤務施設から必要経費が出ない人については旅費、宿泊費、日当を学会で負担 承認
- ・視察内容は受付、懇親会、学生対応、開会式など気がついたことをメモ
- ・来年の中四国学会での部門企画は 10 月末までに一旦学会事務局へ提出してもらい、確認、調整する。問題なければ支部の各部門で具体的に検討を進める

5.中四国支部学会 PR について

- ・PR パンフレット 500 枚配布、PR に良い物あれば錦織氏に連絡
- ・広報部中心にピンクのジャンパーを着て配布
- ・香川の懇親会で七福神風に仮装予定、衣装は赤沼氏が用意する（15 分）

その他

- ・事務員藤原氏の退職積み立てについて → 今後検討

第 3 回 平成 30 年 12 月 21 日（金） 会場 島根大学医学部附属病院（出雲市）

報告事項

《総務》

- ・会員の動向 446 名 平成 30 年 12 月 20 日現在

《企画》

【検査と健康展】

- ・10 月 13 日（土）松江イオンショッピングセンターで開催
- ・実務委員 19 名で対応
- ・来場者 246 名 待合の工夫等により円滑に開催できた

《学術》

【研修会】

- ・終了した研修会

10 月 13 日	臨床微生物部門研修会	会員 13 名参加
10 月 20 日	第 2 回 染色体・遺伝子部門研修会	会員 9 名参加
12 月 1 日	第 2 回 臨床生理部門研修会	会員 43 名参加
12 月 8 日	臨床一般部門研修会	会員 25 名参加
12 月 8 日	第 2 回 臨床微生物部門研修会	会員 27 名参加
12 月 8 日	血液部門研修会	会員 35 名参加

- ・開催予定の研修会

1 月 27 日	生物科学分析部門研修会	承認済
1 月 27 日	第 2 回 輸血細胞治療部門研修会	別紙申請書

《西部》

【浜田市健康福祉フェスティバル】

- ・10月21日（日）に参画
- ・来場者25名に「物忘れチェック」を実施
- ・例年の血圧脈波の要望もあったが、概ね好評の企画であったと思われる

【第7回島根県医学検査学会】

- ・演題募集中。奮って演題登録をお願いします
- ・ランチョンセミナーはシスメックスに打診中
- ・県学会の前に特別公演(ハンセン病施設の紹介と検査について／演題名未定)を長島愛生園の柿木技師長より約1時間で予定

《会長》

- ・「日臨技臨床検査データ標準化事業」体制の見直しについて
島根県は松江赤十字病院と島根大学医学部附属病院の2施設が基幹施設として登録されていたが、今年度で終了
- ・日臨技関連会議：三島会長出席
1/25 14：00-17：00 情勢報告会、18：00-20：00 賀詞交換会
1/26 9：00-12：00 全国幹事連絡会議、13：00-15：00 支部学術部長会議
- ・日臨技連盟会議：錦織副会長出席
1/25 開催

《事務局》

- ・新人研修参加予定者 33名
- ・都道府県ニューリーダー参加予定者 36名

審議事項

1. 研修会申請・・・別紙参照

- 第2回 輸血細胞治療部門研修会・・・承認
- 第1回 病理細胞部門研修会・・・承認

2. 研修会の講演時間、講師料等について

「研修会等の企画及び運営細則」の第17条

60分未満 → 30分以上60分未満 に変更・・・承認

30分未満は500円の研修会費を免除

3. 2020年度 診療報酬改訂に向けた検査実施コスト調査の施設選出

(それぞれの対象で2施設、合計6施設が対象)

下記施設に協力依頼する。

- | | | |
|--------------------|---------|--------------|
| (ア) 100床以下の施設 | 公立邑智病院 | 西部島根医療福祉センター |
| (イ) 101床～400床以下の施設 | 安来市立病院 | 島根県済生会江津総合病院 |
| (ウ) 401床施設 | 松江赤十字病院 | 松江市立病院 |

4. 役員改選について

《新役員推薦委員》	小林 恵美子	(ヘルスサイエンスセンター島根)
	遠藤 恵子	(松江市立病院)
	石岡 秀子	(島根県立中央病院)
	山本 貴子	(松江赤十字病院)
	高橋 久美子	(松江生協病院)
	吉野 功	(島根大学医学部附属病院)

《2019年度の役員継続について》

- ・監事の高橋辰雄氏が退職に伴い辞退（後任を同施設に依頼、確認）
- ・その他は全員継続

5. 研修会等行事の中止基準について

- ・災害時（台風、大雨等）の中止基準を決めておくべき
- ・前もってわかっている場合は事務局に連絡して HP に UP する
- ・申請者は中止の場合は HP で確認して貰うように研修会案内に記載しておく

6. 中四国支部学会について

- ・香川学会の報告（別紙）
- ・各部門の企画について 12 月末までにまとめて支部長に提出
- ・文化講演講師候補についてアクティブ・プロにリストアップを依頼する
- ・役割分担：懇親会は領家副会長中心に、学生対応は学術ではなく企画で担当
- ・全体の流れについて
- ・来年の引継ぎ会は 4 月 6 日に岡山で開催
香川と徳島が参加予定
質問事項は 2 月 15 日締め切りで集約し、2 月の内に香川へ送る
水野支部長の旅費等は島根県負担
- ・会長から H29 年度開催の山口県に決算書の提供を依頼する
山口県の決算書に基づき島根学会の予算立てをする

7. 全国学会へのお酒について

事務局に一任

その他

- ・役員が担当外のイベントに参加した際の日当について
担当外の時は他の人と同様に扱う
- ・サーベイの評価の指針を決めて欲しいという部門長からの意見があった
学術部長から精度管理実務委員長へ来年度精度管理に間に合うように検討を依頼する
- ・来年 5 月の下関での医学検査学会の一般演題締切りが 12/25 まで延期。現在島根県からは 2 題エントリー。会長より更なる協力依頼があった

次回理事会について

来年度予算案の審議は3月中にメール会議で行う

今年度決算処理が終了し、学会引継会終了後に開催する（平成31年4月8日以降）

2 企画部

公益活動

(1) 子宮頸がん予防啓発活動（LOVE 49）

日 時 平成30年4月7日（日）10時～16時

内 容 パンフレット及び啓発グッズ配布、顕微鏡体験、アンケート調査等

会 場 イオンモール出雲 1階 もめんコート

（実務委員）原 田 結（出雲徳洲会病院）

久 保 智 子（NHO 浜田医療センター）

西 村 美 月（NHO 松江医療センター）

糸 賀 真 理・公 田 幸 子・下 垣 真 紀 子（島根県立中央病院）

(2) 検査と健康展

日 時 平成30年10月13日（土）

会 場 松江イオンショッピングセンター 1階吹き抜け広場

内 容 1.骨密度検査 2.血管年齢測定 3.肺活量測定

4.貧血検査 5.医師による健康相談

6.パネル展示 7.パンフレット、チラシの配布

実務委員 領 家 敬 子・中 坂 文 美（島根県立中央病院）

白 鷺 大 輝・舟 木 智 美（島根県立中央病院）

渡 辺 仙 子・岸 本 明 子（松江生協病院）

新 田 江 里・常 松 明 莉（島根大学医学部附属病院）

角 和 子・乾 倫 歌（松江医師会検査センター）

奥井富美子・曾 田 悠 介（松江赤十字病院）

藤 原 美 穂（松江赤十字病院）村 上 ル ミ（松江市立病院）

常 松 昂 平（雲南市立病院）川 端 志 保（島根県環境保健公社）

角 久 美 子（JA 島根県厚生連衛生検査所）

藤 原 圭 子（島臨技事務局）

被 検 者 246名

配布物事前袋詰め作業

荒川知恵子・足立明佑夏・石川理恵・奥 林 夏 希

河角久美子・渡 辺 仙 子（松江生協病院）

3 西部地区

(1) 2018 浜田市健康福祉フェスティバル

日 時 平成 30 年 10 月 21 日 (日)
会 場 浜田市総合福祉センター
内 容 物忘れチェック
実務委員 和田 進・吉岡 豊道 (益田赤十字病院)
天川秀一郎 (公立邑智病院)
公田 幸子 (島根県立中央病院)
被 検 者 25 名

(2) 第 7 回 島根県医学検査学会

日 時 平成 31 年 3 月 10 日 (日)
会 場 島根県済生会江津総合病院
演 題 数 11 演題
参 加 者 99 名
特別講演 「時の当番、長島からの声～臨床検査とハンセン病～」
国立療養所長島愛生園 研究検査科 柿木良三氏
ランチョンセミナー
「いまさら聞けない精度管理の基礎～基本に戻ろう～」
シスメックス株式会社 広島支店 学術サポート課 永井裕雄氏

4 広報部

島臨技ニュース

No. 152 (平成30年 7月)

定期総会報告、事業計画、永年職務精励者表彰、各種行事報告、他 (P 16)

No. 153 (平成30年 11月)

学会アンケート結果、部門長・副部門長紹介、研修会報告、行事予定、他 (P 12)

No. 154 (平成31年 1月)

「学会視察特集号」視察レポート、写真、島根県学会ポスター、他 (P 12)

5 学術部

1) 学術各賞の表彰について

・最優秀論文賞

池田 智美 昌林会安来第一病院

『糖尿病療養指導チームにおける臨床検査技師の役割

～島根県糖尿病療養指導士資格を取得して～』

・最優秀発表者賞

糸賀 真人 島根県立中央病院

『フォローアップを重視した輸血検査精度管理調査の構築』

・最多研修会参加者（9回）

糸原 奈奈 NHO 松江医療センター

2) 研修会

(1) 第1回 染色体・遺伝子部門研修会

日 時 平成30年8月25日（土） 14:00～16:10

会 場 出雲市民会館 305号

内 容 講演1「結核の現状とμTASg1の有用性について」

講師：富士フィルム和光純薬株式会社 営業推進部 濱田 貴俊 先生

講演2「遺伝子検査で変える院内感染対策のこれから」

講師：ベックマン・コールター株式会社

マイクロバオロジーマーケティング部 田島 久大 先生

参加人数 16名

(2) 第1回 臨床生理部門研修会

日 時 平成30年9月17日（月・祝） 13:30～16:30

会 場 島根大学医学部 看護学科棟 N11 講義室

内 容 「ホルタ心電図検査の基礎」

心電図の基礎、ホルタ心電図の種類・誘導法、不整脈の見方、ペースメーカーなど

参加人数 46名

(3) 第1回 輸血細胞治療部門研修会

日 時 平成30年9月29日（土） 13:00～15:30

会 場 ビッグハート出雲 茶のスタジオ

内 容 講演1「輸血検査の異常反応」

講師：(株) バイオ・ラッド・ラボラトリーズ

カスタマーケア本部 カスタマーサポート部長 柿沼 幸利 先生

講演2「症例検討会～みんなで考えよう」

参加人数 25名

(4) 第1回 臨床微生物部門研修会

日 時 平成30年10月13日（土） 14:00～16:30

会 場 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟だんだん

内 容 会員講演「島根県におけるグラム陰性桿菌の薬剤耐性に関する調査報告」

講師：島根大学医学部附属病院検査部 馬庭 恭平

講演1「核酸クロマトグラフィーを用いた微生物検査について」

講師：カネカ株式会社 直原啓明 先生

講演2「嫌気性菌検査を基礎から学ぼう」

講師：日水製薬株式会社 岩脇研次 先生

参加人数 13名

(5) 第2回 臨床染色体・遺伝子部門研修会

日 時 平成30年10月20日(土) 14:00~16:10
会 場 島根大学医学部附属病院 2階 検査室スタッフルーム
内 容 講演1 「EGFR 遺伝子変異検査の現在と、
オンコロジー遺伝子検査の将来像」
講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
遺伝子診断事業部遺伝子診断営業部 中四国・九州グループ
佐藤 和久 先生
講演2 「医療現場の最前線における遺伝子検査の将来」
講師：ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
遺伝子診断事業部遺伝子&LS マーケティング部
遺伝子マーケティンググループマネージャー
北畑 昌詳 先生

参加人数 16名

(6) 第2回 臨床生理部門研修会

日 時 平成30年12月1日(土) 13:30~16:30
会 場 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟だんだん
内 容 睡眠時無呼吸症候群(SAS)の簡易モニター検査」
～AASMによる睡眠および随伴イベントの判定マニュアルふまえて～
・簡易呼吸モニターの装着のポイント解析に必要なAASMルール
・解析のピットフォール・小児検査の実際など
講師：三井E&Sホールディングス 玉野三井病院検査室
高津 昌吾 先生
高知大学医学部附属病院検査部 島崎 睦 先生

参加人数 43名

(7) 第1回 臨床一般部門研修会

日 時 平成30年12月8日(土) 14:00~16:30
会 場 いわみーる 301 研修室
内 容 講演1 「一般認定試験に向けた取り組み」
講師：松江生協病院 検査科 石倉 純子 技師
講演2 「尿試験紙と沈渣のデータ乖離について実例をもとに」
講師 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
DX事業本部 POC スペシャリスト部 CDM スペシャリストグループ
池上 孝徳 先生

参加人数 22名

(8) 第2回 臨床微生物部門研修会

日 時 平成30年12月8日(土) 14:00~16:30
会 場 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟だんだん
内 容 会員講演「当院のICT・AST活動の紹介」
講師：浜田医療センター 采原 隆志 技師

講演 1 「抗菌薬適正使用観点での

敗血症診療ガイドライン変更と PCT 測定」

講師：アボット ジャパン株式会社 金子 真士 先生

講演 2 「ICT、AST 活動における微生物検査室の役割」

講師：鳥取大学医学部附属病院検査部 森下 奨太 先生

参加人数 27 名

(9) 第 1 回 臨床血液部門研修会

日 時 平成 30 年 12 月 8 日 (土) 14 : 00 ~ 16 : 30

会 場 出雲市民会館 302 研修室

内 容 「シスメックスからの情報提供」

講師：シスメックス株式会社 広島支店 学術サポート課

梶原 宣子 先生

講演 1 「凝固検査は、基礎が分かれば難しくない。

—凝固検査の基礎と凝固検査検体取り扱いの最近の動向—」

講師：北陸大学 医療保健学部 教授 小宮山 豊 先生

講演 2 「教えて小宮山先生！Q&A」

講師：北陸大学 医療保健学部 教授 小宮山 豊 先生

参加人数 35 名

(10) 第 1 回 生物化学分析部門研修会

日 時 平成 31 年 1 月 27 日 (日) 13 : 00 ~ 16 : 30

会 場 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟だんだん

内 容 講演 1 「内部精度管理～統計学的精度管理の運用と活用～」

講師：シスメックス株式会社 広島支店 学術サポート 近藤 憲治 先生

講演 2 「外部精度管理～施設間評価と共用基準範囲の導入～」

講師：シスメックス株式会社 学術情報部 検査室品質管理支援課
高柳 稔 先生

グループディスカッション

参加人数 28 名

(11) 第 2 回 輸血細胞治療部門研修会

日 時 平成 31 年 1 月 27 日 (日) 13 : 00 ~ 16 : 00

会 場 ビッグハート出雲 茶のスタジオ

内 容 講演 1 「輸血検査の外部精度管理」

講師：オーソ・イムノヘマトロジー事業部 吉田 純平 先生

講演 2 「当院の輸血検査精度管理」

講師：松江生協病院 臨床検査科 大野 元嗣 技師

講演 3 「当院の輸血検査精度管理」

講師：松江赤十字病院 検査部 見山 晋一 技師

「精度管理調査報告会」

講師：輸血細胞治療部門精度管理委員

参加人数 31 名

(12) 第2回 病理・細胞部門研修会

日 時 平成31年2月9日(土) 13:30~16:30

会 場 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟だんだん

内 容 講演1「島根県内の免疫染色の現状について

～精度管理調査アンケート結果より～

講師：島根大学医学部附属病院 長崎 雅幸 技師

講演2「がん分子標的治療とコンパニオン診断薬

～肺癌を中心に～

講師：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

病理診断・シーケンシング事業部 営業部

クリニカルセールスグループ

筒井 康博 先生

講演3「免疫染色の精度管理～正しい染色結果を得るには～

講師：東海大学医学部附属病院

芹澤 昭彦 先生

参加人数 25名

(13) 第2回 臨床一般部門研修会

日 時 平成31年2月23日(土) 14:00~16:30

会 場 島根大学医学部附属病院 みらい棟ギャラクシー

内 容 講演1「CKDガイドライン2018からみた尿検査

～最近のトピックス～

講師：栄研化学株式会社

河野 秀幸 先生

講演2 「一般検査から考える小児の腎疾患」

講師：島根県立中央病院小児科

堀江 昭好 先生

参加人数 20名

平成 30 年度 生涯教育一覽表

開催日時	科目	行事名	人数	点数	
平成 30 年					
4 月 7 日	公益活動	2018LOVE49	25	基礎	20
6 月 6 日	組織活動	平成 30 年度 定期総会	117	基礎	30
8 月 4 日	生体検査	認知症対応力向上講習会B	10	専門	20
8 月 25 日	検体検査	染色体・遺伝子部門研修会	16	専門	20
9 月 17 日	生体検査	臨床生理部門研修会	46	専門	20
9 月 29 日	検体検査	輸血細胞治療部門研修会	25	専門	20
10 月 13 日	検体検査	臨床微生物部門研修会	13	専門	20
10 月 13 日	公益活動	平成 30 年度 全国検査と健康展	17	基礎	20
10 月 20 日	検体検査	染色体・遺伝子部門研修会	16	専門	20
10 月 21 日	公益活動	浜田市健康福祉フェスティバル	4	基礎	20
12 月 1 日	生体検査	臨床生理部門研修会	43	専門	20
12 月 8 日	検体検査	臨床一般部門研修会	22	専門	20
12 月 8 日	検体検査	臨床微生物部門研修会	27	専門	20
12 月 8 日	検体検査	臨床血液部門研修会	35	専門	20
平成 31 年					
1 月 19 日	管理運営	都道府県技師会リーダー育成研修会	40	基礎	20
1 月 19 日	組織活動	新人研修	39	基礎	20
1 月 27 日	検体検査	生物化学分析部門研修会	28	専門	20
1 月 27 日	検体検査	輸血細胞治療部門研修会	31	専門	20
2 月 9 日	検体検査	病理細胞部門研修会	25	専門	20
2 月 23 日	検体検査	臨床一般部門研修会	20	専門	20
3 月 10 日	臨床検査	精度管理報告会	88	基礎	20
3 月 10 日	学会関係	第 7 回島根県医学検査学会	88	基礎	20

平成 30 年度 名誉会員、参与及び顧問 (順不同、敬称略)

顧問	木谷光博	益田赤十字病院
顧問	小阪真二	島根県立中央病院
顧問	長井篤	島根大学医学部附属病院
顧問	紀川純三	松江市立病院
顧問	中澤芳夫	島根県済生会江津総合病院
顧問	大居慎治	松江赤十字病院
名誉会員	榎野長蔵	自宅会員
名誉会員	岡喜之助	自宅会員
名誉会員	下瀬洋一	自宅会員
参与	下瀬洋一	自宅会員

平成 30 年度 委員会委員

1 表彰 (賞・罰) 審査委員会

委員長	角隆	松江市立病院
委員	糸賀真理	島根県立中央病院
	兒玉るみ	島根大学医学部附属病院
	青山真理	松江赤十字病院
	荒木剛	島根大学医学部附属病院

2 役員推薦委員会

委員長	吉野功	島根大学医学部附属病院
委員	石岡秀子	島根県立中央病院
	山本貴子	松江赤十字病院
	高橋久美子	松江生協病院
	小林恵美子	ヘルスサイエンスセンター島根
	遠藤恵子	松江市立病院

3 専門委員会

1) 「島根医学検査」編集委員会

委員長	鳥谷悟	松江市立病院
委員	朝倉弘司	松江市立病院
	角瑞穂	松江市立病院
	錦織昌明	松江赤十字病院

2) 都道府県標準化委員会

	鳥谷悟	学術部長
	福間弘行	精度管理委員長
	野津吉友	基幹施設代表者
	錦織昌明	基幹施設代表者
	野畑亜希子	生物化学分析部門長
	坂根聡	臨床血液部門長

4 部門委員会

1) 学術部

部門別研究班

生物化学分析部門

部門長	野畑 亜希子	島根大学医学部附属病院
副部門長	岩田 祐紀	松江赤十字病院
副部門長	平岡 健吾	NHO 浜田医療センター
副部門長	岡崎 亮太	島根大学医学部附属病院

臨床一般部門

部門長	定方 智美	島根大学医学部附属病院
副部門長	横田 友理子	公立邑智病院
副部門長	原 康洋	松江赤十字病院

臨床血液部門

部門長	坂根 聡	松江市立病院
副部門長	勝部 瑞穂	出雲市立総合医療センター
副部門長	古瀬 裕彦	松江生協病院

臨床微生物部門

部門長	馬庭 恭平	島根大学医学部附属病院
副部門長	采原 隆志	NHO 浜田医療センター
副部門長	兒玉 綾香	島根県立中央病院メディエンス検査室

輸血細胞治療部門

部門長	天野 美千子	松江生協病院
副部門長	石原 智子	島根大学医学部附属病院
副部門長	吉田 知夏	NHO 浜田医療センター

病理細胞部門

部門長	長崎 雅幸	島根大学医学部附属病院
副部門長	田中 達夫	松江赤十字病院
副部門長	上垣 真由子	島根大学医学部附属病院

染色体・遺伝子部門

部門長	三河 由佳	松江赤十字病院
副部門長	宍戸 優	NHO 浜田医療センター
副部門長	樋野 智	松江赤十字病院

臨床生理部門

部門長	福間 麻子	島根大学医学部附属病院
副部門長	原 法子	島根県立中央病院
副部門長	下垣 真紀子	島根県立中央病院
副部門長	門永 陽子	松江市立病院
副部門長	三浦 久枝	益田赤十字病院

臨床検査総合部門

部門長	永田 智紀	島根県立中央病院
副部門長	小池 尚司	安来市立病院
副部門長	吉岡 豊道	益田赤十字病院

精度管理委員会

会 長	三 島 清 司	島根大学医学部附属病院
責 任 者	鳥 谷 悟	松江市立病院
委 員 長	福 間 弘 行	島根県立中央病院メディエンス検査室
副 委 員 長	足 立 絵 里 加	島根大学医学部附属病院
学 識 経 験 者	長 井 篤	島根大学医学部附属病院検査部長

精度管理実務委員会

委 員	野 畑 亜 希 子	島根大学医学部附属病院
	平 岡 健 吾	NHO浜田医療センター
	汐 田 晋 也	島根県立中央病院メディエンス検査室
	高 井 康 則	高鳥クリニック
	岩 田 祐 紀	松江赤十字病院
	岡 崎 亮 太	島根大学医学部附属病院
	天 野 美 千 子	松江生協病院
	定 方 智 美	島根大学医学部附属病院
	横 田 友 理 子	公立邑智病院
	原 康 洋	松江赤十字病院
	坂 根 聡	松江市立病院
	勝 部 瑞 穂	出雲市立総合医療センター
	山 本 貴 子	松江赤十字病院
	中 島 美 紀	益田赤十字病院
	福 間 麻 子	島根大学医学部附属病院
	馬 庭 恭 平	島根大学医学部附属病院
	長 崎 雅 幸	島根大学医学部附属病院
	田 中 達 夫	松江赤十字病院
	穴 戸 優	NHO浜田医療センター
	遠 藤 恵 子	松江市立病院
	大 野 元 嗣	松江生協病院
	石 原 智 子	島根大学医学部附属病院
	吉 田 知 夏	浜田医療センター
	古 瀬 裕 彦	松江生協病院
	下 垣 真 紀 子	島根県立中央病院
	三 浦 久 枝	益田赤十字病院
	原 法 子	島根県立中央病院
	門 脇 陽 子	松江市立病院
	采 原 隆 志	NHO浜田医療センター
	兒 玉 綾 香	島根県立中央病院メディエンス検査室
	上 垣 真 由 子	島根大学医学部附属病院
	片 寄 充 男	島根県立中央病院
	吉 原 孝 紀	松江市立病院

(順不同)

2) 広報部

「島臨技ニュース」編集委員会

委員長	赤沼	佳子	島根県立中央病院
委員	角	瑞穂	松江市立病院
	角	和子	松江市医師会検査センター

5 関連各種委員および役員

中国四国支部臨床検査技師会

部門連絡責任者学術担当 鳥谷 悟 松江市立病院

部門連絡責任者

生物化学分析部門	野畑	亜希子	島根大学医学部附属病院
臨床一般部門	定方	智美	島根大学医学部附属病院
臨床血液部門	坂根	聡	松江市立病院
臨床微生物部門	馬庭	恭平	島根大学医学部附属病院
輸血細胞治療部門	天野	美千子	松江生協病院
病理細胞部門	長崎	雅幸	島根大学医学部附属病院
染色体・遺伝子部門	三河	由佳	松江赤十字病院
臨床生理部門	福間	麻子	島根大学医学部附属病院
臨床検査総合部門	永田	智紀	島根県立中央病院

(順不同)

医学検査学会発表者

1. 第67回日本臨床医学検査学会（浜松） 平成30年5月12日（土）～13日（日）

一般演題発表

「心臓超音波検査にて右室内を占拠した腫瘍像を呈した2症例」

高野 智晴 松江赤十字病院

一般演題座長

生理 高野 智晴 松江赤十字病院

微生物 馬庭 恭平 島根大学医学部附属病院

2. 第52回中四国医学検査学会（香川） 平成30年11月24日（土）～25日（日）

【特別企画】

「答えがみつかるかもしれない相談室～これって何ですか？～」

宮田 紫環 公立邑智病院

「ハンズオンセミナー（心臓超音波）」

新田 江里 島根大学医学部附属病院

一般演題発表

「CRE検出に対する薬剤感受性装置の比較」

川島 史祥 島根大学医学部附属病院

「mCIMを用いたAeromonas hydrophila /caviae bのカルバペナーゼ産生性の評価」

馬庭 恭平 島根大学医学部附属病院

「Corynebacterium ulceransを検出した1症例」

青山 真理 松江赤十字病院

「皮下結節よりMycobacterium chelonansが検出された2症例」

三河 由佳 松江赤十字病院

「クロスミキシング試験で早期に免疫抑制、止血治療ができた後天性血友病Aの1症例」

藤原 宇志 島根大学医学部附属病院

「高IgM血症により血中リパーゼが偽高値を示した1症例」

岩田 祐紀 松江赤十字病院

「MELASと診断された4症例における脳波と頭部MRI所見の比較」

服部 結子 島根大学医学部附属病院

一般演題座長

生理 福岡 麻子 島根大学医学部附属病院

血液 古瀬 裕彦 松江生協病院

臨床化学 岡崎 亮太 島根大学医学部附属病院

病理・細胞	長崎 雅幸	島根大学医学部附属病院
一般	定方 智美	島根大学医学部附属病院
微生物	采原 隆志	NHO 浜田医療センター

3. 第7回島根県医学検査学会（江津） 平成31年3月10日（日）

一般演題発表

「当院における輸血検査内部精度管理について」

大井 幸子 益田赤十字病院

「採血業務における質の向上への取り組み」

岸本 紋子 昌林会安来第一病院

「CS2100iによるトロンボチェック APTT-SLA 測定試薬の検討」

尾坂 涼剛 NHO 松江医療センター

「トリグリセライドが異常値を示した1症例」

糸原 智生 松江赤十字病院

「当院におけるインシデント発生状況と取り組みについて」

吉川 毅 島根県済生会江津総合病院

「マグネシウム測定試薬の基礎的検討」

吉春 奈緒 島根県立中央病院メディエンス検査室

「自動固定包埋装置を用いた固定処理の検」

白鷺 大輝 島根県立中央病院

「当センターにおける医療法一部改正への対応について」

平岡 健吾 NHO 浜田医療センター

「当センターにおける輸血後感染症検査の現状と対策について」

大峠 祐子 NHO 浜田医療センター

「破碎赤血球の発見が早期治療に繋がった血栓性血小板減少性紫斑病の1例」

福島 朱里 NHO 浜田医療センター

「紡錘形カルチノイドの一症例」

吉田 恵梨子 NHO 松江医療センター

一般演題座長

吉岡 豊道 益田赤十字病院

和田 進 益田赤十字病院

令和元年度 一般会計予算

収入の部

款	項	目	平成30年度 予算額	令和元年度 予算額	前年度比増減	備考
会費収入			3,905,000	3,980,000	75,000	
	会費収入	島臨技会費	3,045,000	3,080,000	35,000	440名
		賛助会員会費	860,000	900,000	40,000	45社
事業収入			1,810,000	1,430,000	△ 380,000	
	事業収入	広告収入	430,000	400,000	△ 30,000	島根医学検査、島臨技ニュース、HP
		研修会参加費	350,000	200,000	△ 150,000	
		精度管理参加費	230,000	230,000	0	40施設
		助成金	800,000	600,000	△ 200,000	日臨技助成金
雑収入	雑収入	雑収入	15,000	15,000	0	預金利息、事務手数料他
繰越収入	繰越収入	前年度繰越金	3,416,748	3,736,201	319,453	
収入合計			9,146,748	9,161,201	14,453	

支出の部

款	項	目	平成30年度 予算額	令和元年度 予算案	前年度比増減	備考
事務費			3,500,000	3,310,000	△ 190,000	
	庶務費		2,090,000	2,150,000	60,000	
		役員報酬	300,000	300,000	0	役員報酬
		人件費	1,100,000	1,100,000	0	事務職員人件費
		消耗品費	300,000	300,000	0	ラベル、封筒、コピー用紙他
		通信費	200,000	200,000	0	電話、切手他
		備品費	170,000	170,000	0	コピー機リース料
		管理諸費	20,000	80,000	60,000	支払い手数料, 登記手数料他
	会議費		860,000	610,000	△ 250,000	
		会議費	60,000	60,000	0	理事会他
		旅費交通費	800,000	550,000	△ 250,000	理事会他
	事務所費	事務所費	500,000	500,000	0	家賃32,000円×12 光熱水道費5,000円×12
	雑費	雑費	50,000	50,000	0	
事業費			4,090,000	3,990,000	△ 100,000	
	總會費	總會費	120,000	120,000	0	議案集、会場費、講師料、記念品他
	精度管理費	精度管理費	700,000	700,000	0	試料代、送料、実務委員日当
	学術活動費		1,650,000	1,650,000	0	
		学術活動費	1,200,000	1,200,000	0	合同セミナー、研修会
		会誌	450,000	450,000	0	島根医学検査、島根県医学検査学会抄録
	広報活動費		1,200,000	1,050,000	△ 150,000	
		島臨技ニュース	400,000	400,000	0	年4回発行
		広報活動費	300,000	200,000	△ 100,000	ホームページ関係
		地域活動費	500,000	450,000	△ 50,000	検査と健康展、他
	組織強化費		420,000	470,000	50,000	
		厚生費	300,000	300,000	0	会員慶弔費
		組織強化費	120,000	170,000	50,000	
予備費	予備費	予備費	400,000	400,000	0	
支出合計			7,990,000	7,700,000	△ 290,000	

区分	平成30年度 予算額	令和元年度 予算案	前年度比増減	備考
収入額	9,146,748	9,161,201	14,453	
支出額	7,990,000	7,700,000	△ 290,000	
差引額	1,156,748	1,461,201	304,453	

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 永年職務精励者 表彰
令和元年度 定期総会 (令和元年 6月)

青戸 正樹	松江赤十字病院
長谷川 朋子	平成記念病院
浜村 寛	出雲市民病院
大井 幸子	益田赤十字病院
藤野 利恵	隠岐病院
本田 真弓	西川病院
高木 繁	島根県環境保健公社
川島 こずえ	海星病院
福田 佳枝	島根県環境保健公社

(敬称略)

会 員 状 況 (平成 31 年 3 月 31 日現在)

会 員 総 数	446 名
新(再)入会員	21 名
転 入 会 員	4 名
転 出 会 員	7 名
退 会 会 員	20 名
賛 助 会 員	45 社

会 員 異 動 状 況

届出内容	氏名	勤務先:施設名称
再入会	阪口 良則	松江保健所
再入会	岸本 紋子	昌林会安来第一病院
新入会	山崎 開智	昌林会安来第一病院
新入会	伊原 純笑	松江赤十字病院
新入会	森藤 優美	公立邑智病院
新入会	白鷺 大輝	島根県立中央病院
新入会	伊藤 真梨子	島根大学医学部附属病院
新入会	井田 有咲	平成記念病院
新入会	谷尾 成美	島根大学医学部附属病院
新入会	中村 望美	益田地域医療センター 医師会病院
新入会	安井 亘	島根大学医学部附属病院
新入会	乾 倫歌	松江市医師会付属臨床検査センター
新入会	岩本 拓也	昌林会安来第一病院
新入会	曾田 悠介	松江赤十字病院
新入会	藤原 祐樹	昌林会安来第一病院
新入会	吉村 宥希乃	大田市立病院
新入会	土井 七海	自宅会員
新入会	三原 沙也茄	島根県環境保健公社
新入会	常松 明莉	島根大学医学部附属病院
新入会	根鈴 実佳	昌林会安来第一病院
新入会	三神 萌	昌林会安来第一病院
転入(大分県より)	阿部 美奈	島根県済生会江津総合病院
転入(岡山県より)	野津 利紗	NHO 松江医療センター
転入(滋賀県より)	白川 綾香	島根大学医学部附属病院
転入(鳥取県より)	高橋 仁司	NHO 松江医療センター

届出内容	氏名	勤務先:施設名称
退 会	福間 亜樹江	松江市立病院
退 会	八幡 仁美	フクダライフテック中国株式会社
退 会	八木 綾子	松江赤十字病院
退 会	増崎 恵子	島根大学医学部 消化器・肝臓内科
退 会	松浦 美枝子	松江生協病院
退 会	岡本 敏	自宅会員
退 会	石原 美砂穂	自宅会員
退 会	角 隆	松江市立病院
退 会	大畑 純子	益田地域医療センター 医師会病院
退 会	佐藤 みどり	松江市立病院
退 会	田中 未来	隠岐広域連合立隠岐病院
退 会	宇野 誓子	島根大学医学部附属病院
退 会	来間 夏帆	松江市立病院
退 会	矢崎 桂子	島根県立中央病院
退 会	高橋 辰雄	出雲市立総合医療センター
退 会	重原 博子	自宅会員
退 会	志田原 裕子	自宅会員
退 会	郷原 由香	島根県こころの医療センター
退 会	八幡 光美	島根県立中央病院メディエンス検査室
退 会	竹部 早央里	自宅会員
転出(高知県へ)	東田 真和	松江医師会付属臨床検査センター
転出(京都府へ)	中村 由布子	島根県立中央病院メディエンス検査室
転出(岡山県へ)	穴戸 優	NHO浜田医療センター
転出(岡山県へ)	平内 洋一	NHO松江医療センター
転出(鳥取県へ)	永原 圭子	NHO松江医療センター
転出(鳥取県へ)	高橋 晴子	松江市立病院
転出(鳥取県へ)	山本 直子	日立記念病院

平成 30 年度 賛助会員

シスメックス株式会社 広島支店
デンカ生研株式会社 広島営業所
ニッポーボーメディカル株式会社 大阪支店
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
アークレイマーケティング株式会社 広島セールスアンドサービスオフィス
フクダ電子岡山販売株式会社 出雲営業所
ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 広島支店
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社 中国・四国営業所
ラジオメーター株式会社 広島営業所
栄研化学株式会社 広島営業所
株式会社アキメディ
株式会社エスアールエル 松江営業拠点
株式会社カイノス
株式会社宮田薬品
株式会社 LSI メディエンス 松江営業所
株式会社日立ハイテクノロジーズ関西支店
株式会社アイディエス 広島事務所
極東製薬工業株式会社 中四国営業所
ティーエスアルフレッサ株式会社
積水メディカル株式会社 中国営業所
日水製薬株式会社 第二営業所
富士レビオ株式会社 中四国支店
武藤化学株式会社 大阪営業所
株式会社エイアンドティー
富士フィルム和光純薬株式会社 中国営業所
チェスト株式会社 広島営業所
ベックマン・コールター株式会社 中四国営業部
アボットジャパン株式会社 広島支店
小西医療器株式会社 松江営業所
関東化学株式会社 大阪支店ライフサイエンス部
株式会社 ビー・エム・エル 松江営業所
メディカルシステム株式会社
東ソー株式会社 大阪支店
日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
株式会社テクノメディカ 広島営業所
有限会社友田大洋堂
協和メデックス株式会社 広島営業所
ノバ・バイオメディカル株式会社 大阪営業所
シスメックス CAN 株式会社 大阪支店
株式会社福山臨床検査センター 米子支所
株式会社シノテスト 広島支店
株式会社エバルス
バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社 診断薬営業部
日本電子株式会社 広島支店
ビオメリュー・ジャパン株式会社 中四国営業所

以上 45 社 (順不同)

一般社団法人 島根県臨床検査技師会
令和元年度 定期総会議案書

令和元年 5月22日 発行

発行者 三島 清司

発行所 一般社団法人 島根県臨床検査技師会

〒690-0825 島根県松江市学園2丁目23-15

キャステロット102号

TEL (0852) 20-2922 FAX (0852) 20-2933

E-mail : shimane-amt@sanmedia.or.jp

URL : <https://shimane-amt.org/>

編集 三島清司、荒木剛、藤原 圭子